

第24回

2019年

5日間と6日間コース

12月5日(木)関空・成田出発予定

アンコールワット 国際ハーフマラソンと カンボジアスタディーツアー

「国際マラソン・ロードレース協会[AIMS]」公認国際コース



カンボジアの誇りである世界遺産アンコール遺跡のなかを走ることのできる、すばらしいレースです。

アンコールワット国際ハーフマラソンは、1996年より、カンボジアの対人地雷被災者救済のため、多くの日本のランニング愛好者やNGOが世界各国から参加して、作り上げていったチャリティー国際認定レースです。地雷被災者の人々に勇気と希望を与え、人類が二度と悲惨な世紀を迎えないよう、世界に向けて「非人道的な対人地雷の使用禁止」を訴え続けるために、毎年開かれています。地雷被災者や子ども達といっしょに参加して、この大会の持つ意味とともに考え、世界の平和を、それぞれひとり一人のできることで、作っていきましょう。

ハート・オブ・ゴールド代表
アンコールワット国際ハーフマラソン名誉会長

有森 裕子



アンコールナイト



ココナッツダンスを子どもに教わる

～子ども交流×世界遺産～

このツアーは、ハート・オブ・ゴールドのカンボジアでの活動を知っていただく内容となっています。特に、国際協力とは？発展途上国とは？貧困とは？を考え、現地の子も達とふれあい、日常生活で忘れかけていたことを見つめなおす機会となることでしょう。



小学校の歯科検診

ツアーのポイント

- ① **スヴァイチェクオーガニックファーム (SvayChek Organic Farm) 訪問**
※カンボジアのお土産として人気のアンコールクッキーを手掛けた小島幸子さんの、新たなプロジェクト。
- ② **カンボジアの養護施設の子もたちと交流**
- ③ **カンボジアの小学生の歯科検診と身体測定のお手伝い**
- ④ **アンコールナイト(遺跡エリア内でマラソン前夜祭)**



歯磨き指導

ハート・オブ・ゴールドとは

有森裕子さんが代表理事を務めるNPO法人。子ども、障がい者、貧困層の人々を対象にスポーツや教育、その他の活動を通じて自立につながる事業を行い人材育成に力を注いでいます。また、支援された人達だけでなく、支援している人達の育ちも、大切なものと考え「共に育つ活動」を目指しています。2013年にアンコールワット国際ハーフマラソン運営を移譲、現地化しました。現在の主なプロジェクトは、体育科教育普及、障がい者スポーツ振興、養護施設運営、日本語教育などを支援しています。

・ツアーに関するお問い合わせ先
(株)JT B 岡山支店
TEL:086-232-3441
FAX:086-223-7759
担当:竹内 亮



※掲載のツアーは、この広告でのお申込みを受け付けておりません。資料(パンフレット)を右記店舗までご請求ください。

